

単元計画 5年

探究課題：産業と産業の活性化やそれに携わる組織や人々の思いや願い

単元のねらい：自分たちの住む地域の産業を知り、よさを伝える方法を考える活動を通して、地域の産業や活性化に関わる人々の思いや願いに気づくとともに、地域のために自分たちができる防災の取り組みを含んだPRの方法を考えるようにする。

単元のめあて：ふるさと香々地の産業や災害について知り、防災の取り組みを含んだ名物（岬ガザミ、しいたけ、長崎鼻オイル）のPRをしよう。

小単元1 15h

【小単元1のめあて】地域の地形や気候、産業について知り、香々地の名物について調べよう。

国語：インターネットを使って調べよう 4年国語：みんなで新聞を作ろう

【課題の設定】

- 「香々地の名物」でイメージするものについて出し合う。
- 香々地の名物である、岬ガザミ・しいたけ・長崎鼻オイルについて、調べる計画を立てる。

国語：課題の見つけ方、調べ方考えを図で表そう

【情報の収集】

- それぞれについて、今わかっていることと疑問点や調べてみたいことを出し合う。
- グループに分かれ、家族へのインタビューや本、パンフレット、インターネットで調べる。
- 香々地の土地の様子や気候との関連を調べる。

国語：目的に応じて引用するとき

【整理・分析】

- 調べたことを、項目ごとに整理する。
- 他のグループからの付け加えや意見をもらい、さらに調べる。

社会：低い土地の暮らし、国土の気候の特色、あたたかい土地の暮らし

【まとめ・表現】

- グループごとに「〇〇新聞」としてまとめ、発表する。
- 学校外で調べることを出し合う。

国語：みんなが過ごしやすい町へ

【振り返り】

- それぞれの名物のことがわかってきたが、実際に見たり携わっている人に聞いてみないとわからないこともあるな。
- 学習したことをもとに予想を立ててみよう。

小単元2 15h

【小単元2のめあて】香々地の名物に関わっている組織について調べ、そこに携わっている人々の工夫や災害への備え、名物への思いや願いを聞こう。

【課題の設定】

- それぞれの名物について、取り組みの実際や携わっている人々にインタビューをする計画を立てる。

国語：きいて、きいて、きいてみよう

【情報の収集】

- 漁業協同組合、ガザミ漁師、農業協同組合、しいたけ栽培農家、長崎鼻オイル工場、長崎鼻B・Kネットにインタビューを申し込み、話を聞きに行く。

国語：通信文のいろいろ、インタビュー

【整理・分析】

- それぞれの思いや願い、悩み、災害への備え、誰に向けてPRしたいかをまとめる。

社会：わたしたちの生活と食料生産 わたしたちの生活と工業生産

【まとめ・表現】

- ワークシートにまとめ、全体で交流する。

社会：自然災害を防ぐ

【振り返り】

- それぞれの名物に携わる人々の思いや願い、災害への備えがわかった。
- 自分たちにできることは、何だろう。

社会：情報化した社会と産業の発展

理科：流れる水のはたらきと土地の変化

小単元3 30h

【小単元3のめあて】香々地の名物の非常食への利用を含めたPRの方法を考えて、発信しよう。

【課題の設定】

- 地域のためにそれぞれの名物をPRする計画（保存食への利用を含む）を立て、自分たちで工夫してやってみようという意欲を持つ。

社会：プレゼンテーションソフトを使ってまとめる

【情報の収集】

- PRの方法を出し合う。
- ※パンフレット、新聞、ポスター、プレゼン、CM、広告、商品説明、レシピ、イベント参加・・・
- 栄養士さんや食推協のみなさんに協力していただきながら、保存食のアイデアを考える。
- 学校で作成できるかや予算などを検討する。

国語：グラフや表を用いて書こう

【整理・分析】

- 誰に、何を、何を使ってPRするかを話し合う。
- それぞれの組織の方にも意見を聞く。
- グループに分かれて、PRの準備をする。

【まとめ・表現】

- 他のグループからのアドバイスも取り入れて、PR法を各組織に提案する。

【振り返り】

- PRの仕方を考え、準備することで、香々地のよさを改めて知ったよ。
- これからも香々地の産業のことを知って、できることをしたいな。

【単元の振り返り】（期待する姿）
 総合的な学習の時間に、地域の産業を調べたり、それに携わる人々の思いや願いを聞いたりして、地域のよさを改めて知り多くの人とつながることができた。そして、自分たちなりの方法で、地域のよさや災害時の備えを発信することができた。これからも、地域のためにできることを考えて、チャレンジしてみたい。